

## パノラマX線撮影装置 仕様書

パノラマX線撮影装置（1式）は、高電圧発生装置（1台）、X線制御装置（1台）、X線管装置（1台）、X線管保持装置（1台）、X線検出器（1台）、デジタル画像処理装置（1式）、デジタルローラ内法システム（1式）を有し以下の用件を満たすこと。

- 1-1 高電圧発生装置（1台）は以下の用件を満たすこと。  
1-1-1 電源電圧は、単相100Vであること。  
1-1-2 高電圧発生方式は、インバータ方式であること。  
1-1-3 電源容量は1.5kVA以上であること。  
1-1-4 1-4項で規定するX線管保持装置と一体型であること。
- 1-2 X線制御装置は、以下の要件を満たすこと。  
1-2-1 撮影管電圧は、最高管電圧が70kVA以上で設定する機能を有すること。  
1-2-2 撮影管電流は、最大管電流が7mA以上で設定する機能を有すること。  
1-2-3 撮影プログラムは、自動設定（2種類以上）する機能、及び手動で背低する機能を有すること。  
1-2-4 撮影時間は、標準モードで14秒以下であること。  
（標準モードで12秒以下である場合は、加点とする）  
1-2-5 撮影プログラムの変更は、タッチパネルかボタンにて操作する機能を有すること。
- 1-3 X線管装置は、以下の要件を満たすこと。  
1-3-1 焦点寸法は、0.6mm以下であること。  
1-3-2 総ろ過は、2.5mmA I当量以上を有すること。
- 1-4 X線管支持装置（1台）は、以下の要件を満たすこと。  
1-4-1 設置方式は床置き式であること。  
1-4-2 停電時のパーキング動作方式は、手動で容易に行なう機能を有すること。  
1-4-3 患者及び障害物との接触を回避する安全機構を有すること。  
1-4-4 患者位置付け装置は本体にて操作する機能を有すること。  
1-4-5 車いすでの撮影にも対応する機能を有すること。  
1-4-6 撮影ユニットの可動範囲は、地上高789mmから1600mm以上であること。  
1-4-7 自動コリメータ機能を有すること。
- 1-5 X線検出器（1台）は、以下の用件を満たすこと。  
1-5-1 X線検出器は、CMOSセンサー方式であること。  
1-5-2 検出器の画素ピッチは、150μm以下であること。  
1-5-3 収集画像の出力階調は、12bit以上であること。

- 1－6 デジタル画像処理装置（1式）は、装置本体（1式）及び液晶モニタ（1台）で構成され以下の用件を満たすこと。
- 1－6－1 装置本体（1式）は以下の用件を満たすこと。
- 1－6－1－1 C P Uは、I n t e l 社製D u a l C o r e 3.6G H z相当以上の性能・機能を有すると判断されること。
- 1－6－1－2 O Sは、W i n d o w s 7P r o 32 b i t版相当以上の機能を有すると判断されること。
- 1－6－1－3 主記憶装置は物理容量で4 G B以上を有すること。
- 1－6－1－4 ハードディスク容量は物理容量で500 G B以上を有すること。
- 1－6－1－5 対角19インチ以上で、同時表示色1,677万色以上、解像度1,280×1,024ピクセル以上のカラー液晶モニタを有すること。
- 1－6－1－6 画像データを1,000枚以上記憶できる機能を有すること。
- 1－6－1－7 パノラマ画像は横280mm以上、高さ140mm以上を有すること。
- 1－6－1－8 本院既存のR I SとD I C O M M W M規格、又は同等規格の通信手段で通信する機能を有すること。
- 1－6－1－9 画像を電子記録媒体に、D I C O M規格で記録する機能を有すること。
- 1－6－2 液晶モニタ（1台）を設置し、以下の用件を満たすこと。
- 1－6－2－1 対角19インチ以上で、同時表示色1,677万色以上、解像度1,280×1,024ピクセル以上のカラー液晶モニタを有すること。
- 1－6－3 撮影前に、バーコードまたは診察券により患者情報の確認を行う機能を有すること。
- 1－7 デジタル口内法システム（1式）は、画像読取装置、口内法用イメージングプレート、画像処理端末で構成され、以下の用件を満たすこと。
- 1－7－1 画像読取装置は、以下の用件を満たすこと。
- 1－7－1－1 口内法用イメージングプレート（以下IPとする）に照射されたX線量を電気信号に変換し、対数変換にてデジタル化する装置であること。
- 1－7－1－2 画像読取装置は、各々の装置についてネットワーク接続が可能であること。
- 1－7－1－3 咬合法IPを使用する場合は、1枚で読取可能であること。
- 1－7－1－4 読取開始後、自動的に読取装置、潜像消去機能を有すること。
- 1－7－1－5 口内法X線画像の表示空間分解能は、もっとも解像度の高いモードの時で101 p/mm以上を有すること。
- 1－7－1－6 口内法X線画像の読取諧調度は、16 b i t以上を有すること。
- 1－7－1－7 口内法X線画像の出力濃度諧調度は、12 b i t以上を有すること。
- 1－7－1－8 読取モードを切り替える機能を有すること。
- 1－7－1－9 緊急の場合、読取装置本体にて画像保存が可能のこと。
- 1－7－2 画像処理端末（1台）は以下の用件を満たすこと
- 1－7－2－1 画像の回転、拡大、縮小の機能を有すること。

- 1-7-2-2 画像のコントラスト・濃度調整機能を有すること。
- 1-7-2-3 データ転送用速度は 1000BASE-T相当以上の性能を有すると判断されること。
- 1-7-2-4 本院既存のRISとDICOM規格の通信手段で通信する機能を有すること。
- 1-7-2-5 画像読取装置にて読み取られた口内法画像を撮影部位情報と合わせてDICOM出力する機能を有すること。

- 1-8 一式の設置完了について、以下の用件を満たすこと。
  - 1-8-1 置の設置を 2019年3月20日（水）までに完了すること。